

『WASEDA RILAS JOURNAL』（総合人文科学研究センター研究誌）
第14号 掲載論文募集のお知らせ

早稲田大学総合人文科学研究センター(Research Institute for Letters, Arts and Sciences)は、2013年度から年1回、オンライン・ジャーナル『WASEDA RILAS JOURNAL』を刊行し、文学学術院に関わる研究者たちの成果を世界へ向けて発信しています。ここに、同誌第14号の掲載論文募集につき、お知らせします。論文執筆を希望される方は、以下の要項にしたがい、所定の申請用紙に必要事項を記入のうえ、申請してください。

掲載論文 募集要項

対象者

『WASEDA RILAS JOURNAL』の掲載論文等に関する規程の「【1】投稿資格」に掲げる各号の該当者（共著者も含め、資格によっては推薦書が必要となりますのでご注意ください）。

申請書提出期間

2026年4月1日 から 4月30日 17:00 まで

執筆希望申請・推薦書の提出依頼

- ① 所定のフォームから、論文タイトル・著者名・所属・連絡先等を申請

執筆希望申請フォーム [こちら](#) (No.14用)

保存 ボタンを押下することで、申請が送信されます。

- ② (研究所員・招聘研究員以外の場合) 推薦書提出を依頼

以下の **各種案内・書式等** から「論文執筆推薦書」をダウンロードして推薦者に連絡し、推薦者が以下に提出をする。

提出先：WASEDA RILAS JOURNAL 編集部：02_RILA.spx.juha1rxrxf680@u.box.com 宛

各種案内・書式等

「掲載論文等に関する規程」「執筆要項」などについては、総合人文科学研究センターWebサイトからダウンロードしてください。

<https://www.waseda.jp/flas/rilas/research/journal/>

注意事項

執筆に関する要領は、「執筆要項」でご確認ください。

【注意事項】

- ① 提出先のメールアドレスへファイルを添付せずに送信すると、以下のアラートが出る場合があります。このアドレスはアップロード用のため、アップロード以外では使わないでください。編集部への連絡には、rilas-journal@list.waseda.jpをお使いください。

ファイルをa folderにメールで送信できませんでした。

これは、次のことが原因であった可能性があります。

- お客様のコラボレーション権限では、このフォルダへのアップロードが許可されていなかった
- 同じ名前のファイルがすでに存在しており、フォルダの所有者がこのフォルダでファイルの上書きを無効にした
- 添付したファイルがファイルサイズの上限を超えていた
- このフォルダの所有者のアカウントに十分な容量がなかった
- ファイルを添付していなかった

- ② 投稿論文に画像等を用いる場合、画像等のキャプションは文字数から除いてください。

【スケジュール】

日程	行事
4月30日 17:00	執筆希望申請フォームへの入力期限【厳守】 こちら から入力申請してください。 論文執筆推薦書の提出期限【厳守】 推薦者に、以下のメールアドレスに論文執筆推薦書のファイル送信を依頼してください。 (02_RILA.spxjuhalrxmf680@u.box.com 宛) ※ 「02～.com」までがメールアドレスです。 ※ 論文執筆推薦書が必要な方(研究所員・招聘研究員以外)は、推薦書に氏名および論文題目を記入したファイルを推薦者に送付し、推薦者は期日までに編集部へ提出してください。
5月中旬	人文研運営委員会における予備審査 →論文執筆候補者の確定、予備審査結果の通知(E-mailで各申請者へ)
5月31日 17:00	論文等の提出期限【厳守】 以下のメールアドレスに論文のファイルを添付にて送信してください。メール本文にクラウドのURL等を記載しても、編集部は確認できません。 (01_RILA.m75pzro1ueb9bvzp@u.box.com 宛) ※ 「01～.com」までがメールアドレスです。 ※ 提出ファイルが250MBを超える場合は、指定のメールアドレスに対して外部ストレージへのアクセスURLを申し出ることとする。 ※ 論文等のファイル名は以下のとおりとすること。「英字氏名」と「題目」は申請者自身で変更する。 英字氏名_題目_2026rilas-j.pdf ※ 受信確認メール等の発信はありません。

日 程	行 事
6 月中	人文研運営委員もしくは同運営委員会が委嘱する研究所員等 2 名の査読
7 月上旬	査読結果にもとづく人文研運営委員会における審議
7 月中旬	査読結果通知 (E-mail で各申請者へ)
7 月中～8 月下旬	査読結果にもとづく論文修正期間
9 月中	1 回目の査読者による再査読
10 月中旬	再査読結果にもとづく人文研運営委員会における審議 →掲載論文の確定、審査結果の通知 (E-mail で各申請者へ)
10 月下旬	最終原稿提出
1 月下旬	『WASEDA RILAS JOURNAL』第 14 号の刊行

(ご参考)「掲載論文等に関する規程」(抜粋)

【1】投稿資格

『JOURNAL』に論文を投稿する資格を有するのは、以下の各号に該当する者とする。

- (1) 人文研の規則に定められた研究所員および招聘研究員。
- (2) 上記(1)に含まれない早稲田大学専任教員で、人文研の研究所員の推薦を受け、かつ人文研運営委員会より論文執筆を承認された者。
- (3) 早稲田大学非常勤講師で、人文研の研究所員の推薦を受け、かつ人文研運営委員会より論文執筆を承認された者。
- (4) 早稲田大学大学院文学研究科の出身者(博士後期課程・修士課程の修了者、博士後期課程の退学者(研究指導終了者)、研究生等)および同研究科に在籍する正規学生で、人文研の研究部門代表者の推薦を受け、かつ人文研運営委員会より論文執筆を承認された者。
- (5) 上記(2)～(4)以外の研究者で、人文研の研究部門代表者の推薦を受け、かつ人文研運営委員会より論文執筆を承認された者。

なお、上記(1)～(3)の各号に該当する者は、退職または解任直後の年度まで、投稿論文執筆の希望申請ができるものとする。

また、共同執筆の場合は、すべての執筆者が投稿資格を有することを条件とする。

※ 論文執筆申請者が総合人文科学研究センター(以下、「人文研」とする)の規則に定められた「研究所員または招聘研究員」であれば、推薦を受ける必要はありません(文学学術院を本属とする専任教員、任期付教員および助手は、すべて人文研の研究所員です:「総合人文科学研究センター規則」の第21条第2項)。

※ 論文執筆申請者が総合人文科学研究センターの規則に定められた「研究所員または招聘研究員」以外である場合、以下の方法で推薦を受ける必要があります(「掲載論文等に関する規程」の「1. 投稿資格」による)。

- (a) 人文研・研究所員以外の早稲田大学専任教員、早稲田大学非常勤講師は、人文研・研究所員の推薦を要します。
- (b) 早稲田大学大学院文学研究科の出身者(修士課程の修了者を含む)および同研究科に在籍する正規学生ならびにそれ以外の研究者は、人文研の研究部門代表者の推薦を要します。

(ご参考) 2026 年度総合人文科学研究センター研究部門一覧 (部門代表者)

[総合人文科学研究センターWeb サイト \(研究部門一覧\)](#)

- 1 早稲田大学比較文学研究室 (堀内 正規)
- 2 トランスナショナル社会と日本文化 (鶴見 太郎)
- 3 グローバル化社会における多元文化の構築 (垣内 景子)
- 4 イメージ文化史 (橋本 一径)
- 5 東アジアの人文知 (森山 卓郎)
- 6 行動・社会・文化に関する多角的アプローチ (田中 雅史)
- 7 現代社会における危機の解明と共生社会創出に向けた研究 (村田 晶子)
- 8 知の蓄積と活用にむけた方法論的研究 (嶋崎 尚子)
- 9 社会の複雑化・階層化の史的パースペクティブ (長崎 潤一)
- 10 角田柳作記念国際日本学研究所 (河野 貴美子)
- 11 拡大するムスリム社会との共生 : 歴史的背景とグローバル化 (五十嵐 大介)
- 12 COVID-19 を経験した社会の人文学 (阿比留 久美)
- 13 過去・現在・未来をつなぐ社会構想と協働実践 (金 敬黙)
- 14 デジタル人文学の理論と実践 (師 茂樹)

以 上